

Storage Center Update Utility

管理者ガイド

本書について

本ガイドでは、Storage Center Update Utility を使用してストレージシステムをアップデートする方法を説明します。

Storage Center Update Utility は、SupportAssist サーバーに接続できない Storage Center シリーズ ストレージシステムのアップデートに使用されます。Update Utility は、ソフトウェア バージョン 6.6.5 以降を実行している任意のストレージ システムの Storage Center オペレーティング システムとファームウェアをアップデートします。

リビジョン履歴

文書番号 : 680-118-002

表 1. 文書のリビジョン履歴

リビジョン	日付	説明
A	2016 年 5 月	Storage Center OS バージョン 7 対応の初回リリース
B	2017 年 4 月	ディストリビューションタイプ対応のための機能リリース
C	2018 年 3 月	Unisphere 2018 R1 の情報を追加
D	2019 年 8 月	一般的な更新

対象読者

本ガイドに含まれる情報は、SupportAssist の機能を使用して Storage Center のアップデートを実行できないユーザーを対象としています。

注意: Storage Center ソフトウェアまたはシステム状態のリカバリは、サポートなしで行うことはできません。Dell EMC はとして、アップデートを開始する前にシステムをバックアップすることをお勧めします。

Dell へのお問い合わせ

Dell では、オンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。サポートとサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。

セールス、テクニカルサポート、またはカスタマサービスの問題についての Dell へのお問い合わせは、www.dell.com/support にアクセスしてください。

- カスタマイズされたサポートを受けるには、サポートページでお使いのシステムのサービスタグを入力し、送信 をクリックしてください。
- 一般的なサポートについては、サポートページで製品リストを参照し、お使いの製品を選択してください。

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2018 - 2019 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 Storage Center Update Utility	5
アプリケーション概要.....	5
Storage Center Update Utility とソフトウェア ディストリビューションのダウンロード.....	5
Storage Center Update Utility のインストール.....	5
SupportAssist の設定.....	6
Dell EMC Storage Manager を使用した SupportAssist の設定.....	6
Unisphere を使用した SupportAssist の設定.....	7
ディストリビューションディレクトリを使用した Storage Center ソフトウェアのアップデート.....	7
ディストリビューション ファイルを使用した Storage Center ソフトウェアのアップデート.....	8
Update Utility 情報の管理.....	9

Storage Center Update Utility

アプリケーション概要

Storage Center Update Utility をダウンロードしてインストールする前に、次のガイドラインを確認してください。

- メモ:** Storage Center バージョン 7 以降は、Dell EMC Storage Manager または Unisphere ユーザー インターフェイスで管理されます。Storage Center をバージョン 7 にアップデートした後は、システムの管理に Storage Manager または Unisphere を使用してください。詳細については、『Storage Manager 管理者ガイド』または『Unisphere および Unisphere Central for SC Series Version 管理者ガイド』を参照してください。

システム要件

Storage Center Update Utility を使用するには、次のソフトウェア バージョンが必要です。

- Storage Center バージョン 6.6.5 以降。
- Windows 7、8、8.1、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 R2。
- .NET Framework バージョン 4.5 以降。

システムの準備

Update Utility でアップデートをダウンロードできるようにするには、受信 TCP ポートを開いておく必要があります。次のいずれかの方法で、受信 TCP ポートを開いてください。

- Windows ファイアウォールで受信 TCP ポートを開きます。デフォルトのポートは 9005 です。
- Storage Center Update Utility のインストール手順の実行中に [プリファレンス] ダイアログ ボックスの [ポートトラフィックを許可するように Windows ファイアウォールを自動的に設定する] チェックボックスをオンにして、受信 TCP ポートを開きます。「Storage Center Update Utility のインストール」を参照してください。

Storage Center Update Utility とソフトウェア ディストリビューションのダウンロード

ソフトウェア アップデートを実行するには、Storage Center Update Utility とソフトウェア アップデート ディストリビューションの両方が必要です。

手順

- dell.com/storagemanuals の対象製品の [ドライバーおよびダウンロード] ページから、Storage Center Update Utility ソフトウェアをダウンロードします。
- アップデートディストリビューションをダウンロードします。
 - SCv2000 シリーズシリーズ、SCv3000 シリーズ、SC5020 シリーズ、SC7020 シリーズの Storage Center の場合は、Dell Digital Locker の FTP リンクあるいはテクニカルサポートを使用して、アップデート ディストリビューションをダウンロードしてください。
 - CT-SC040、SC4020、SC8000、SC9000 の場合は、テクニカルサポートの FTP リンクを使用して、アップデートディストリビューションをダウンロードしてください。

Storage Center Update Utility のインストール

Storage Center Update Utility をインストールするには、次の手順を実行します。

前提条件

- メモ:** Update Utility は、アップデートする Storage Center と同じネットワーク上にあるコンピューターにインストールしてください。Storage Center を新規にインストールする場合は、ストレージシステムのセットアップウィザードを実行する前に、Update Utility ソフトウェアをインストールする必要があります。

手順

1. インストールを開始するには、**ScuuSetup-1.xx.xx.xx.exe** ファイルをダブルクリックします。
2. プロンプトが表示されたら、インストール プログラムが Update Utility をインストールすることを許可します。
Update Utility は、C:\Program files (x86) \Dell\Storage Center Update Utility\ディレクトリーにインストールされ、インストールが完了すると Update Utility ウィンドウが開きます。
新たに Update Utility をインストールするための [プリファレンス] ダイアログ ボックスが開きます。

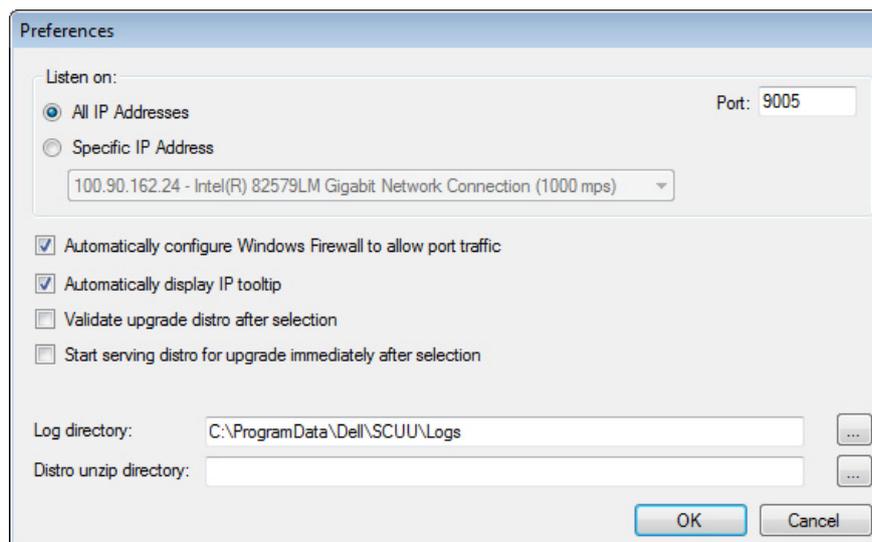


図 1. Storage Center Update Utility プリファランスダイアログボックス

[プリファレンス] ダイアログ ボックスでは、次の情報を指定します。

- ・ Update Utility がアップデート リクエストをリッスンする IP アドレス。特定のアドレスを指定することも、全 IP アドレスでリッスンすることもできます。
- ・ Update Utility が通信するポート。

次の手順

- メモ:** Update Utility が Storage Center にアップデートを渡せるように、受信 TCP ポートのファイアウォールを無効にしておく必要があります。ファイアウォールを無効にして受信 TCP ポートへのトラフィックを可能にするには、[プリファレンス] ダイアログ ボックスで [ポート トラフィックを許可するように Windows ファイアウォールを自動的に設定する] を選択します。

SupportAssist の設定

Storage Center Update Utility で Storage Center と通信してアップデートをダウンロードできるようにするには、Dell EMC Storage Manager または Unisphere で Storage Center に接続して SupportAssist を設定します。

Dell EMC Storage Manager を使用した SupportAssist の設定

Dell EMC Storage Manager を使用して Storage Center に接続し、SupportAssist を設定します。

このタスクについて

 **メモ:** Storage Manager の使用方法の詳細については、『*Dell EMC Storage Manager 管理者ガイド*』を参照してください。

手順

1. Storage Manager Client が Data Collector に接続されている場合は、ストレージビューで Storage Center を選択します。
2. サマリ タブで、**設定の編集** をクリックします。
Storage Center 設定の編集 ダイアログボックスが開きます。
3. **SupportAssist** タブをクリックします。
4. SupportAssist を無効にします。**SupportAssist をオフにする** をクリックします。
5. **Update Utility** の設定 で、**有効** チェックボックスをオンにします。
6. **Update Utility** のホストまたは IP アドレス フィールドに、Storage Center Update Utility のホスト名または IP アドレスを入力します。
7. **Update Utility** ポート フィールドに、Storage Center Update Utility のポートを入力します。デフォルトポートは 9005 です。
8. **OK** をクリックします。

Unisphere を使用した SupportAssist の設定

Unisphere を使用して Storage Center に接続し、SupportAssist を設定します。

このタスクについて

 **メモ:** Unisphere の使用方法の詳細については、『*Unisphere および Unisphere Central 管理者ガイド*』を参照してください。

手順

1. Unisphere Central を使用している場合、左のナビゲーションペインのドロップダウンリストから Storage Center を選択します。
2.  (サマリ) をクリックします。
サマリ ビューが表示されます。
3.  (設定) をクリックします。
Storage Center 設定 ダイアログボックスが開きます。
4. **SupportAssist** タブをクリックします。
5. SupportAssist を無効にします。**オフにする** をクリックします。
6. **Update Utility** を使用する で、**有効** チェックボックスをオンにします。
7. **アップデートユーティリティホストまたは IP アドレス** フィールドに、Storage Center アップデートユーティリティの IP アドレスを入力します。
8. **アップデートユーティリティポート** フィールドに、Storage Center アップデートユーティリティのポートを入力します。
9. **OK** をクリックします。

ディストリビューションディレクトリを使用した Storage Center ソフトウェアのアップデート

ディストリビューションディレクトリを使用して Storage Center ソフトウェアをアップデートするには、次の手順を実行します。

前提条件

 **注意:** テクニカルサポートのサポートなしでは **Storage Center** ソフトウェアまたはシステムの状態をリカバリすることはできません。Dell EMC はとして、**Storage Center** ソフトウェアのアップデートを実行する前に、システムをバックアップすることをお勧めします。

このタスクについて

 **メモ:** Storage Manager または Unisphere の使用方法の詳細については、『*Dell EMC Storage Manager 管理者ガイド*』または『*Unisphere および Unisphere Central for SC Series Version 管理者ガイド*』を参照してください。

手順

1. Update Utility を起動します。

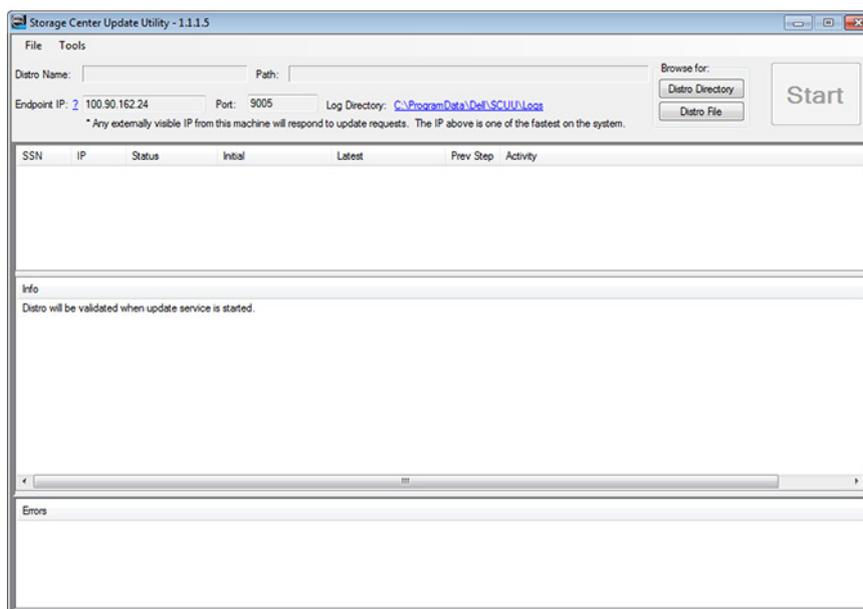


図 2. Storage Center Update Utility

2. ディストリビューションファイルをコンピュータのフォルダに解凍して、ディストリビューションディレクトリをクリックします。
フォルダの参照 ダイアログボックスが開きます。
3. ディストリビューションファイルがあるフォルダを選択し、**OK**をクリックします。
[プリファレンス] ダイアログボックスで [選択後アップグレード ディストリビューションを検証する] が選択されている場合は、ディストリビューションの検証中、Update Utility のメインウィンドウに進行状況を示すメッセージが表示されます。ディストリビューションが有効になると、[スタート] ボタンが緑色に変わり、[情報] ペインに「Distro successfully validated」というメッセージが表示されます。
4. プリファレンス ダイアログボックスで、**選択直後、アップグレードディストリビューションの提供を開始する** が選択されている場合は、ホスティングサービスが自動的に開始されます。選択されていない場合は、**スタート** をクリックします。
Update Utility が Storage Center のアップデートをホストするため、Storage Center でアップデートをダウンロードできます。
5. (オプション) アップデートサービスを停止するには、**停止** をクリックします。
進行中のアップデートセッションがある場合、Update Utility がアップデートサービスを停止する前に警告が表示されます。
6. Update Utility の開始後、Storage Manager または Unisphere から、アップデートする Storage Center に接続します。
 - Storage Manager – ストレージビューで Storage Center を選択します (Data Collector に接続された Storage Manager のみ)。
 - Unisphere Central のみ – 左側のナビゲーションペインのドロップダウンリストで Storage Center を選択します。
7. アップデートを確認します。
 - Storage Manager – 右側のペインで、[アクション] > [システム] > [アップデートのチェック] を選択します。
 - Unisphere/Unisphere Central - 右側のペインで、... (その他のアクション) をクリックして、**アップデートのチェック** を選択します。

Storage Center のアップデート ダイアログボックスが開き、アップデートがチェックされます。

ディストリビューションファイルを使用した Storage Center ソフトウェアのアップデート

ディストリビューション ZIP ファイルを使用して Storage Center ソフトウェアをアップデートするには、次の手順を実行します。

前提条件

- △ **注意:** テクニカルサポートのサポートなしでは **Storage Center** ソフトウェアまたはシステムの状態をリカバリすることはできません。Dell EMC として、**Storage Center** ソフトウェアのアップデートを実行する前に、システムをバックアップすることをお勧めします。

このタスクについて

メモ: Storage Manager または Unisphere の使用方法の詳細については、『*Dell EMC Storage Manager 管理者ガイド*』または『*Unisphere および Unisphere Central for SC Series Version 管理者ガイド*』を参照してください。

手順

1. Update Utility を起動します。

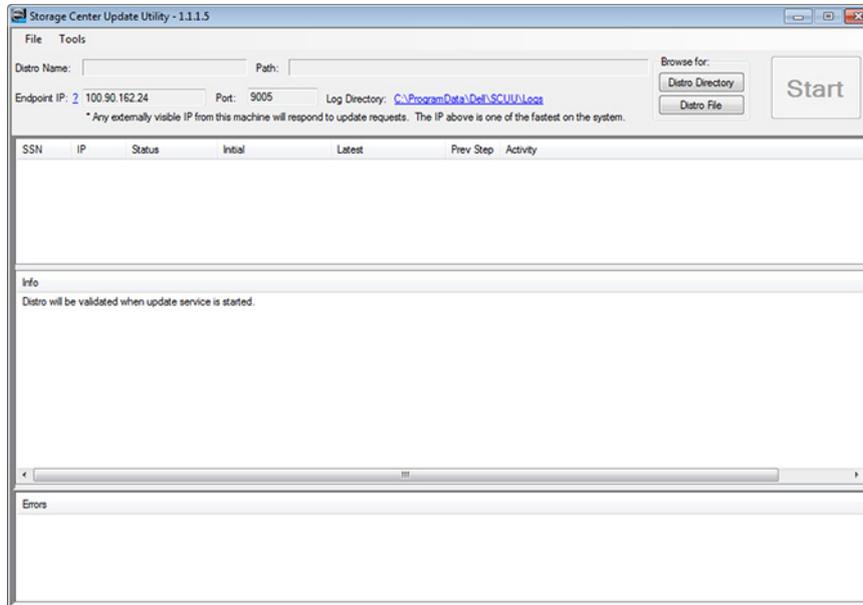


図 3. Storage Center Update Utility

2. ディストリビューションファイル をクリックします。
3. ディストリビューション ZIP ファイルを検出して選択し、**開く** をクリックします。
Update Utility が次の処理を実行します。
 - Update Utility が、[**プリファレンス**] ダイアログ ボックスで指定されたディレクトリーに ZIP ファイルを抽出します。
 - Update Utility がディストリビューションを開きます。
 - [**プリファレンス**] ダイアログ ボックスで [**選択後アップグレード ディストリビューションを検証する**] が選択されている場合は、ディストリビューションの検証中、Update Utility のメイン ウィンドウに進行状況を示すメッセージが表示されます。ディストリビューションが有効になると、[**スタート**] ボタンが緑色に変わり、[**情報**] ペインに「Distro successfully validated」というメッセージが表示されます。
4. **プリファレンス** ダイアログボックスで、**選択直後、アップグレードディストリビューションの提供を開始する** が選択されている場合は、ホスティングサービスが自動的に開始されます。選択されていない場合は、**スタート** をクリックします。
Update Utility が Storage Center からのアップデートリクエストに応答するようになります。
5. (オプション) アップデートサービスを停止するには、**停止** をクリックします。
進行中のアップデートセッションがある場合、Update Utility がアップデートサービスを停止する前に警告が表示されます。
6. Update Utility の開始後、Storage Manager または Unisphere から、アップデートする Storage Center に接続します。
 - Storage Manager – **ストレージ ビュー**で Storage Center を選択します (Data Collector に接続された Storage Manager のみ)。
 - Unisphere Central のみ – 左側のナビゲーションペインのドロップダウンリストで Storage Center を選択します。
7. アップデートを確認します。
 - Storage Manager – 右側のペインで、[**アクション**] > [**システム**] > [**アップデートのチェック**] を選択します。
 - Unisphere/Unisphere Central - 右側のペインで、... (**その他のアクション**) をクリックして、**アップデートのチェック** を選択します。

Storage Center のアップデート ダイアログボックスが開き、アップデートがチェックされます。

Update Utility 情報の管理

別の Storage Center を使用できるように Update Utility を設定し、[**情報**] および [**エラー**] ログ ペインのデータを削除します。

手順

1. Update Utility を起動します。
2. プリファレンス ダイアログボックスのオプションと設定をアップデートします。
 - a) ツール > プリファレンス を選択します。
プリファレンス ダイアログボックスが開きます。
 - b) IP アドレス、ポート、ディレクトリのフィールドに新しい情報を指定します。
 - c) 別の Update Utility 手順のチェックボックスをオフまたはオンにします。
3. **情報** ログペインのデータを削除するには、ツール > **情報** ログペインのクリア を選択します
データはただちに削除されます。
4. **エラー** ログペインのデータを削除するには、ツール > **エラー** ログペインのクリア を選択します
データはただちに削除されます。